4

① 日本国特許庁(JP)

⑩公開特許公報(A)

① 特許出願公開 昭59-4104

6DInt. Cl.3 H 01 C 7/10 C 04 B 35/00

識別記号

广内整理番号 6918-5E 6375-4G

❸公開 昭和59年(1984)1月10日

発明の数 1

審査請求 未請求

(全 4 頁)

54電圧非直線抵抗体

20特 順 昭57-113293 22出 願 昭57(1982)6月30日

72 発 明

者 向汀和郎 横須賀市長坂2丁目2番1号株

式会社富士電機総合研究所内 70発 明 者 丸山哲

> 川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機製造株式会社内

70発 明 者 津田孝一

川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機製造株式会社内

@発 明 者 永沢郁郎

川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機製造株式会社内

⑪出 願 人 株式会社富士電機総合研究所 横須賀市長坂2丁目2番1号

⑪出 願 人 富士電機製造株式会社

川崎市川崎区田辺新田1番1号

70代 理 人 弁理士 山口巌

1. 発明の名称 電圧非直線抵抗体

2. 特許請求の範囲

酸化亜鉛を主成分とし、これに副成分として少 くとも一種の希土類元素を総量で 0.08~5.0 原子 ま、コバルトを 0.1~1 0.0 原子も、マグネシウム およびカルシウムのうち少くとも一方を総量で 0.01~5.0 原子 # および 顕素を 5×10~4~1×10~1 原子 * の範囲で添加し、焼成してなることを特徴 とする電圧非直線抵抗体。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、電圧非直線抵抗体、さらに詳しくは 過電圧保護用素子として用いられる酸化亜鉛(ZnO) を主成分とした電圧非直線抵抗体に関する。

従来、電子機器、電気機器の過電圧保護を目的 として、それぞれシリコンカーバイト(SiC)、 セレン (Se)、シリコン (Si) 又は ZnO を主成分 としたバリスタは、一般に制限電圧が低く、電圧 非直線指数が大きいなどの特徴を有しているため、 半導体素子のような過電流耐量の小さいもので構

- 1 -

成される機器の過電圧に対する保護に適している ので、 8iC よりなるバリスタなどに代つて広く利 用されるようになつた。

また ZnOを主成分とし、脳成分として希土類元 素、コバルト(Co)およびマグネシウム(Mg)又 はカルシウム(Ca)を元素又は化合物の形で添加 して焼成することにより製造される電圧非直線抵 抗体が電圧非直線性に優れていることも知られて いる。しかし、このような覚圧非直線抵抗体にお いては、短波尾のサージ耐量がやや低いという欠 点や課電券命性能が低いなどという欠点があり、 素子の小型化を行う上で問題があつた。

本発明は、短波尾サージによる紫子の破壊機構 を兜明し、さらに破壊防止を行うことを実現し、 同時に課電券命等性をも向上させた、小形で高短 波尾サージ耐量かつ課電寿命特性の優れた電圧非 直線抵抗磁器を提供することを目的としている。 ことに本発明者は、 ZnO を主成分とし、 副成分 として希土類元業、コバルトおよびマグネシウム またはカルシウムを添加してなる従来技術の電圧

特開昭59-4104 (3)

数料 № 1 は 2nO に Pr, Co, M 8 のみを 額加して 製産した従来の抵抗体に相当し、その短被尾サー ジ耐量 特性は - 5 8.6 多、課館 対命 特性は - 2 8.3 多、 非直額指数は 3 7 である。 本発明の目的である 短 版尾サージ耐量が良好である、即ち - 5 8.6 多より 0 多に近く、経電 対命 非性 が向上した、即ち - 2 8.3 多より 0 多に近い試料は部1 喪より № 3 ~ 7、№ 10 ~ 13、№ 15~18、№ 21~26である。 この中試料 № 2 6 は非直額指数 8 が低く実用に供さない。 従つて、 Pr は 0.0 8 ~ 5 0 原子多、Co は 0.1 ~ 1.0 0 原子 原子多の範囲内で 額加する必要がある。

第1契から明らかなように、鋼成分としてのPr, Co、MSボにBを添加することにより、型放用サージ制量と課業時余等性が大巾に改良される。これは200にPr,Co、MS、Bが共存して初めて達成されるものである。これらの飼成分を単独に抵加すると、値圧非直線性は短めて悪く、ほゞオーミックな特性しか得られず、実用に供することができない。

第 1

290 34

231 25 -14.6 - 7.3

243 41 - 3.2

0.0005 307 37 - 52.5

. 0.0010

0.0050 304 43

0050 272 36 - 34 - 38

0.10 2.35 30 - 4.2 - 8.3

前加成分(原子多)

, 0010 251 19 -11.1

. 299 38

,

.

050

10

0.10 0.0001 3 1 1 3 9 -61.7 -23.1

,

050

150

50

. 50

22

A Pr Co Mg

1 0.1 5.0 0.10 0.0 311 37 -58.6 -28.3

3 008

4 0.10

8 10 .

7 5.0

8 70

10 . 010

12 . 10

13 , 100 ,

14

15

15

17

18

19 , 70

20

21

22 , ,

23 . .

24 . .

25

25

,

0.01

0.50

010 005 . . 127 7 -88.2 -11.9

表

. . .

27 -11.8

△VimA(妈 △VisA (妈

1.1 - 4.1

1.5 - 2.3

0.3 - 2.6

1.4 - 3.6

-38.5

7.6

6.4

2.1

6.6

3.1 - 3.2

VimA(V): 指 数耐

330 45

380 32

407 33 -24.3

425 30 -69.7 -31.4

251

259 21 -10.8 -16.8

323 16 -653 -462

290 37 - 33 - 31

294 39 - 0.8 - 5.2

307 29 - 2.1 - 4.8

349 27 -20.3 - 8.6

354 18 -724 -159

306 41 -18.1 - 5.1

第1 表においては、希士親元素としてPricついてのみ例示したが、Pr 以外の希士規元素あるいは2 種類以上の希士規元素についても、Bの級加による効果は、Pr 単独の場合と同様、優れた非直接性を失わずに恒波尾サージ耐量と課電時命特性の大巾な改良が見出された。これらの結果を第2 表に示す。

第 2 表

H)	i .	非直線	1 + - 0	現正安全
4		類成分 原子多	Ç.	Mg	В	V ₁ m _A (V)	加数	新 量 今VimA/奶	传 性 今Vi *Att
27	Тъ	10	1.0	010	0.001	335	3 1	- 7.6	- 9.5
28					0010	321	2 6	- 3.2	- 5.4
29		,	,	,	0.10	294	23	- 3.1	- 5.3
30	La	1.0	2.0		0.001	223	2.8	- 5.8	- 8.8
31		-	,		0010	215	2 9	-1.2	- 3.8
32			,	,	0.10	200	2.4	- 1.8	- 3.2
33	Nd	10	5.0	,	0.001	235	3 3	- 8.8	-7.2
34			,	,	0.01	222	2.5	-4.9	- 5.8
35	_		,		0.10	210	24	- 4.1	- 8.7
36	8m	1.0	5.0	,	1000	255	2.5	- 6.3	- 9.2
37			,	,	0.010	237	2.6	- 5.4	- 8.1
38				,	010	224	2.4	- 5.1	- 4.3
39	Dy	10	1.0	,	1000	326	3 5	~ 7.6	- 5.9
40				,	0.010	305	2 9	- 2.2	- 3.1
41				,	0.10	282	2 4	- 8.1	- 2.9
42	Pr+La	0.5+0.5	1.0	,	0.001	301	33	- 9.1	- 5.3
43		•	,	,	0.010	269	3 2	- 1.7	- 21
44		, T	,		010	273	29	- 2.3	- 3.9

第 3 表および第 4 表は Mg の代わりに Oa を設加して製造した場合の抵抗体の等性を示す。 第 3,4 表より、この場合も 希土類元素は 0.08~5.0 原子 5、Coは 0.1~5.0 原子 5、Bは 5×10^{4~1}×1.0⁴原テ 4 の範囲内で終加する Ag は 5×10^{4~1}×1.0⁴原テ 4 の範囲内で終加する Ag 4

```
L1 ANSWER 1 OF 1 WPINDEX COPYRIGHT 2007 THE THOMSON CORP on STN
    1984-012536 [03] WPINDEX
DNC C1984-005284 [21]
DNN N1984-009322 [21]
TI Voltage dependent non linear sintered resistor - mainly of zinc oxide,
     and rare earth elements, cobalt, boron, and magnesium and/or calcium
     and/or aluminium, gallium and/or indium
DC L03; V01
IN MARUYAMA S; MUKAE K; NAGASAWA I; TSUDA K
PA (FJIE-C) FUJI ELECTRIC CO LTD; (FUEL-C) FUJI ELECTRIC CORP RES & DEV;
     (FJIE-C) FUJI ELECTRIC MFG CO LTD
CYC 3
                   A 19840105 (198403)* DE 39[0]
PI DE 3323579
     JP 59004103 A 19840110 (198407) JA
     JP 59004104 A 19840110 (198407) JA
                                                                       <--
    JP 59004105 A 19840110 (198407) JA
    US 4477793 A 19841016 (198444) EN JP 01004644 B 19890126 (198908) JA JP 01025202 B 19890516 (198923) JA
    JP 01025203 B 19890516 (198923) JA
    DE 3348471 Al 19930609 (199324) DE 0
DE 3323579 C2 1993111 (199345) DE 16[0]
DE 3348471 C2 19950518 (199524) DE 6[0]
ADT DE 3323579 A DE 1983-3323579 19830630; JP 59004103 A JP 1982-113292
    19820630; JP 59004104 A JP 1982-113293 19820630; JP 59004103 A
    JP 1982-113294 19820630; JP 59004104 A JP 1982-113294 19820630;
    JP 59004105 A JP 1982-113294 19820630; JP 01004644 B JP 1982-113294
    19820630; JP 01025202 B JP 1982-113294 19820630; JP 01025203 B JP
    1982-113294 19820630; US 4477793 A US 1983-509080 19830629; DE 3348471 A1
    Div Ex DE 1983-3323579 19830630; DE 3323579 C2 DE 1983-3323579 19830630;
    DE 3348471 C2 Div Ex DE 1983-3323579 19830630; DE 3348471 A1 DE
    1983-3348471 19830630; DE 3348471 C2 DE 1983-3348471 19830630
FDT DE 3348471 A1 Div ex DE 3323579 A; DE 3348471 C2 Div ex DE 3323579 A
PRAI JP 1982-113292 19820630
    JP 1982-113293 19820630
    JP 1982-113294 19820630
IC ICM H01C007-10
IPCR C04B0035-00 [I,A]; C04B0035-00 [I,C]; C04B0035-01 [I,C]; C04B0035-453
     [I,A]; H01C0007-10 [I,A]; H01C0007-10 [I,C]; H01C0007-105 [I,C];
    H01C0007-112 [I,A]
    DE 3323579 A UPAB: 20050629 Resistor consists mainly of zinc oxide and includes
AB
```

additions of (1) 0.08-5.0 atom % rare earth elements, (2) 0.1-10.0 atom % cobalt, (3) 0.0005-0.1 atom % boron and (4a) 0.01-5.0 atom % magnesium and/or calcium, and/or (4b) 0.001-0.05 atom % of aluminium, gallium and/or indium. MC EPI: V01-A02B